



2022年9月30日

各位

会社名 株式会社メディネット  
 代表者名 代表取締役社長 久布白 兼直  
 (コード番号:2370 東証グロース)  
 問合せ先 取締役 経営管理部長 落合 雅三  
 (TEL 03-6631-1201)

## (開示事項の変更)

## 第三者割当による新株予約権の発行に関する資金使途及び支出予定時期の変更について

当社は、2022年9月30日付の当社取締役会において、2021年8月16日付「第三者割当による第18回新株予約権(行使価額修正条項付)の発行に関するお知らせ」<sup>1</sup>(以下「2021年8月開示」)において開示いたしました「調達する資金の具体的な使途」の支出内容及び支出時期を変更することを決議いたしましたのでお知らせします。

資金使途の変更内容は下記のとおりであります。

## 1. 2021年8月開示において開示した「調達する資金の具体的な使途」の変更内容

<変更前>(第18回新株予約権の発行及び行使により調達する資金の具体的な使途)

具体的な使途	金額 (百万円)	支出予定時期
(i) CDMO事業等拡大に向けた細胞培養加工施設の拡充に係る設備投資資金	736	2021年9月～2024年9月
(ii) CDMO事業等拡大に向けた受容力拡大に伴う体制整備資金	996	2021年9月～2024年9月
(iii) 本社運転資金	546	2021年9月～2022年8月
(iv) 資本業務提携に伴う株式取得等に係る費用	411	2021年9月～2024年9月
合計	2,689	

※2021年8月開示において開示した「調達する資金の具体的な使途」変更前の内容(上記の資金使途及び金額については、優先度の高いものより順に記載を行っています。)

<sup>1</sup>2021年8月16日リリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/2370/tdnet/2017452/00.pdf>

「第三者割当による第18回新株予約権(行使価額修正条項付)の発行に関するお知らせ」

<変更後>

調達する資金の具体的な使途(変更箇所は下線)

具体的な使途	金額 (百万円)	支出予定時期
<u>(i)</u> CDMO事業等拡大に向けた受容力拡大に伴う体制整備資金	996	2021年9月～2024年9月
<u>(ii)</u> 本社運転資金	546	2021年9月～2022年 <u>11</u> 月
<u>(iii)</u> CDMO事業等拡大に向けた細胞培養加工施設の拡充に係る設備投資資金	<u>126</u>	2021年9月～2024年9月
合計	<u>1,668</u>	

上記(i)につきましては、既存の細胞培養加工施設において顧客情報管理に伴う情報セキュリティ強化のためのシステム導入等が必要であることに加え、受容力拡大に向けて新たな技術者を先行して獲得する必要があり、優先して資金を充当するものです。(ii)につきましては、運転資金支出の節減・抑制に努めた結果、当初支出予定時期における支出額が想定を下回ったため、支出期間を延長するものです。(iii)につきましては、当初想定していた受注動向と実績に乖離が生じており、現時点において既存の細胞培養加工施設の受容力を超過する可能性が低いことから、優先順位を見直すものです。また、上記変更前(iv)につきましては、第18回新株予約権の資金使途としておりましたが、当社株価の下落に伴い調達金額が減少

したことから、本資金使途へは未充当となり、実施できていなかったために削除することといたします。上記 (iii) (iv) につきましては、今後、手元資金の活用(従来想定していた資金使途の変更を含む)、新たな資本による調達、またはその他の手段による資金調達についても検討を行ってまいります。

※第18回新株予約権は、340,000個(34,000,000株)全てが行使完了しており、1,668百万円の資金を調達しております。2022年8月31日現在において、(i)72百万円、(ii)452百万円をそれぞれ充当しており、支出していない資金1,143百万円については、実際に支出するまでの期間、銀行等の安全な金融機関において管理しております。

なお、本件による2022年9月期業績に与える影響は軽微であります。

以上